

おもな内容

- 環境基本計画を策定しています.....
- 財政状況の公表.....
- 人事行政運営等の状況.....



広	報	Φ
な	か	い

美・緑なかいフェスティバル07

～熱気球で空中遊覧～

11

2007.NOV



「水と緑、人がきらめく 住んでみたいまち」をめざして!



中井町環境基本計画を策定しています

私たちの生活に密接にかかわりのある計画

今日、異常気象や地球温暖化に代表される環境問題が深刻化し、町民の皆さんと密接に連携した自治体の取り組みが重要になってきています。中井町では、環境に関する施策を総合的に推進していくために、中井町環境基本計画の平成20年度策定をめざして作業を進めています。

現在、公募で募集した町民等で組織する「中井町環境懇話会」を中心に、中井町環境審議会、町（行政）が協働して検討を進めております。

今回は、中井町環境基本計画の概要と、先日実施いたしました、環境に関するアンケートの結果についてお知らせします。

環境基本計画とは

平成18年12月に中井町における環境の保全と創造についての基本的理念を定めた「中井町環境基本条例」が制定されました。この基本条例を踏まえながらどのように取り組んでいけばよいかを、具体的に示す行動計画が「中井町環境基本計画」です。

この計画は、中井町環境基本条例に基づき、中井町の環境の望ましい将来と目標を明らかにし、町民・事業者・町（行政）が、それぞれの立場で、また、一体となって環境の保全及び創造



に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために策定するものです。

私たちを取り巻く様々な環境問題の課題を認識し、共通の目標を持ち、町民の皆さんとともに作っていきます。

中井町環境基本条例って どんな条例？

中井町環境基本条例は、環境の保全及び創造についての基本的な考え方(基本理念)、町民・事業者・町の責任と義務(責務)、町の施策を明らかにし、環境に関する施策を総合的・計画的に推進するためのやり方(施策の方針)の3つの柱からなる条例です。
これらを推進するために、中井町環境基本計画を策定します。

基本理念とは

4つの理念をもって取り組んでいきます。

自然に恵まれた、中井町の豊かな環境を享受し、将来の世代に引き継ぐことを考えて行動します。

自然と人が共生する、豊かな環境を維持すると同時に、環境への影響を軽減しながら、健全で発展していく社会を作ることと考えて行動します。

町民・事業者・町がそれぞれの責務を自覚し、その責務を自主的かつ積極的にを行います。

温暖化や自然環境破壊などの地球を取り巻く環境問題は世界的に大きな問題になっていくことから、人類共通の重要な課題であることを認識しながら行動します。

施策の方針とは

町が環境の保全・創造に関する施策を実施するときの、4つの原則を定めました。この方針が確実に保たれるように努めていきます。

基本方針 1

良好な生活環境の保持

私たちが健康な生活を送るために、日々の生活に大きく関わっている、大気、水、土壌などの環境を良好な状態のまま保っていきます。



基本方針 2

自然環境の保全

健全な自然生態系が保たれるように、森林、農地、水辺地などを適切に保全します。

基本方針 3

美しい街並みの保護

私たちが豊かな自然とふれあい、文化的な生活を送るために、美しい景観や歴史的な文化遺産を保護します。

基本方針 4

地球環境の保全

地球温暖化をはじめ、地球環境は現在、深刻な問題を抱えています。更なる環境悪化を食い止めるためにも、地球環境の保全に配慮します。



町民・事業者・町の責務とは



町民が取り組むこと

(町民の責務)

環境に配慮した日常生活を心掛け、自然環境等を大切にしましょう。

町が実施する施策や、地域などで行われるイベントや学習会などに積極的に参加しましょう。



事業者が取り組むこと

(事業者の責務)

事業活動に伴う公害の防止や環境へ与える影響の認識をしましょう。

事業活動を行うに当たり、環境にやさしい事業システムを構築し、自然環境等を大切にしましょう。

町が実施する施策や、地域などで行われる環境に関するイベントなどに積極的に参加しましょう。



町が取り組むこと

(町の責務)

環境問題へ総合的かつ積極的に取り組む施策を作り、実施します。

町の行う事業が環境に負荷をかけないようにします。

環境保全・再生のための事業に積極的に取り組みます。

環境基本計画を策定します。

環境の保全・創造に関する基本的事項などを調査審議する環境審議会を設置します。

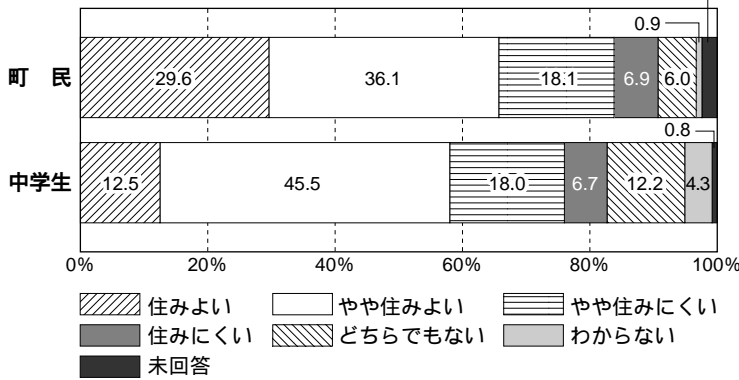
(平成19年6月27日設置)

環境に関するアンケートの結果をまとめました

計画策定にあたって、広く町民や事業者等からの意見などを集約する必要がありますことから、町民1,000人、町内100事業所、中学校全校生徒を対象に環境に関するアンケートを実施いたしました。

合計で1,355通のアンケートを配布した結果、770通のアンケートが回収されました。全体での有効回収率は56.8%にのぼるなど、環境問題への関心の高さがうかがえる結果となりました。

中井町は住みよいですか？

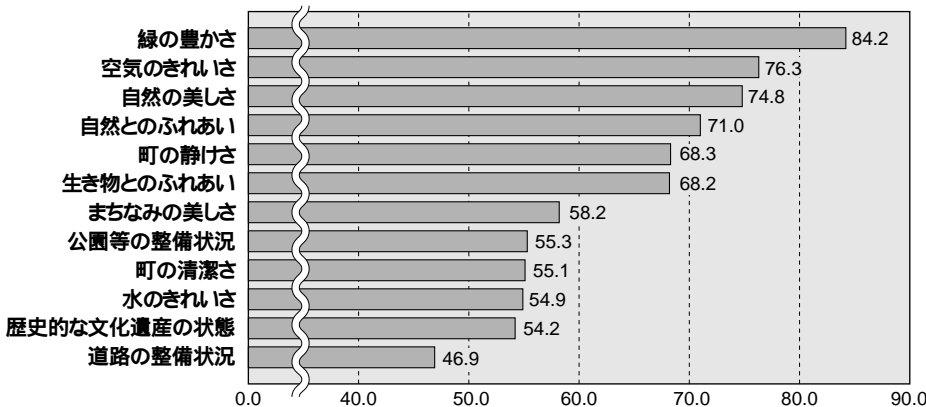


町民アンケート

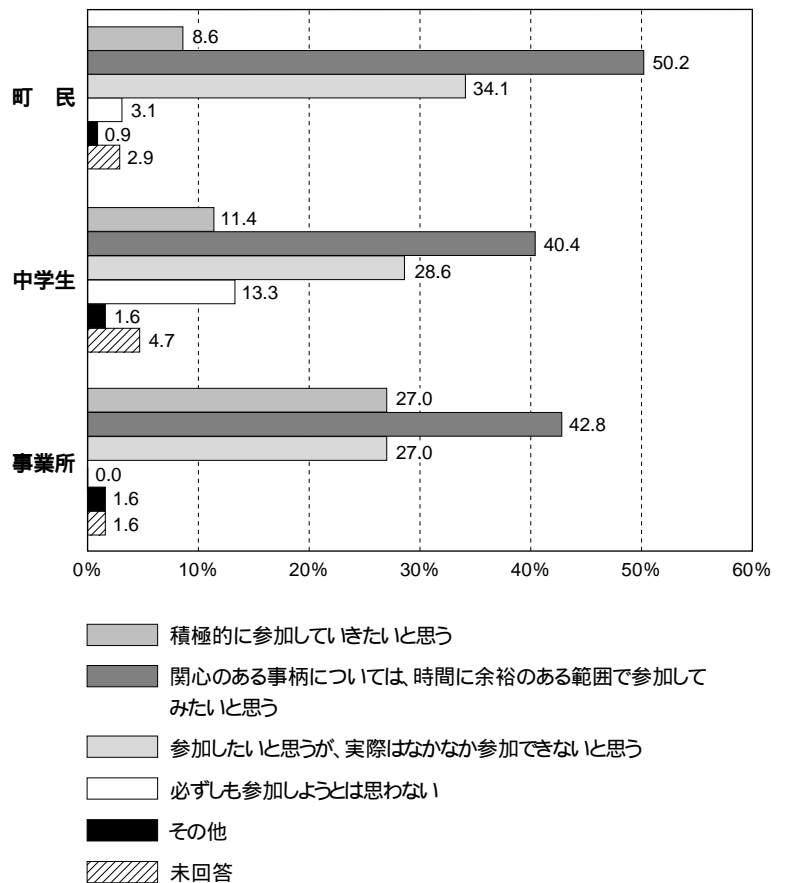
中井町の住みやすさでは、住みよいと感じている方が29.6%、やや住みよいと感じている方が36.1%と合計で65.7%の方が住みやすいと感じている結果となりました。

また、住環境の満足度としては、緑の豊かさ、空気のきれいさなどの自然環境に関するものが非常に満足度が高い

町民の満足度



環境問題の取り組みに参加しますか？

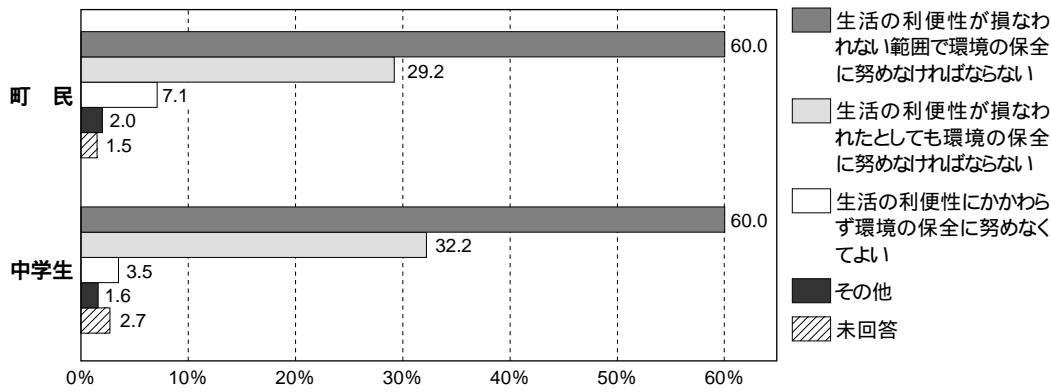


い結果になっていきます。逆に道路や公共施設といった社会的基盤整備は、満足度が低い結果となりました。自然や社会的基盤整備などが、どのように変化しているかという質問では、満足度の高さととは逆に、自然環境などは悪化度が高く、基盤整備は、満足はしてないが、現時点では向上していると感じている町民が多い結果となりました。

道路や公園の整備といった基盤整備が、町の課題であるということが見て取れます。足りない社会的基盤整備を今後整備していくことは、中井町の住環境にとって重要なポイントであり、町民の皆さんの意識としては、後世に残したいと思うものは、きれいな空気・水、緑の豊かさといった自然環境が多くあげられました。環境の保全と生活の利便性の関係についての質問では、約60%の方が生活の利便性が損なわれない範囲で自然に配慮して欲しいという意見でした。また、約30%の方は利便性が損なわれても自然を大事にしようという意見でした。環境に対する町民のモラル、意識は非常に高いということが見て取れます。

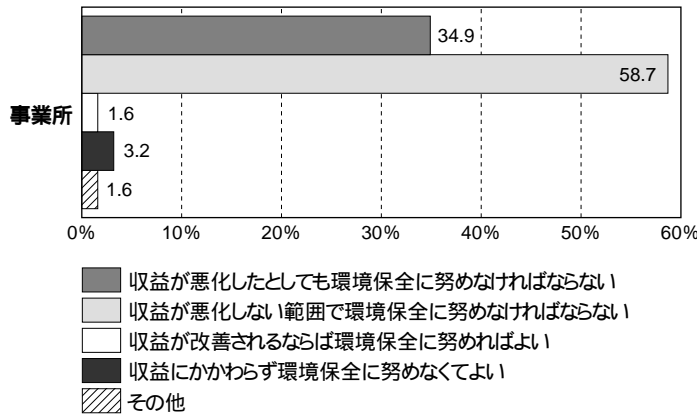
このように、町民意識としては環境

環境保全と利便性の関係は？



問題に対して十分認識されていますが、住民参加についての質問では、積極的に参加すると回答した方は8・6%にとどまり認識はしているが特別な行動を起こすことや活動に積極的に参加することにについては、負担に感じている方が多い結果となりました。

環境保全と収益の関係は？



中学生の意識では、住みやすいという考えが58・0%でした。町民意見では65・7%が住みやすいと考えていたのに対して7・7%低い結果となりました。

その他の質問ではおおむね、大人の意見と同様に基盤整備関係に不満はあるものの、自然を大事にしていかなければならないという結果となりました。

しかし、環境配慮行動の状況では、大人が日常から比較的に取り組んでいるのに対し、中学生は環境問題に対して認識はしているものの、行動に移せないという結果になりました。

中学生アンケート

事業所アンケート

事業者の意識では、町民・中学生同様、中井町の自然環境には満足しているが、基盤整備の部分で満足度としては低い結果となりました。特に交通の利便性についてはかなり低い結果となりました。

また、事業所は事業活動としての利益確保が最大の目的と考えられますが、収益が悪化しても環境保全に努めなければならぬと考える事業所が34・9%、収益が悪化しない範囲で環境保全に努めなければならないという事業所が58・7%という結果となりました。

環境配慮行動も既に多くの事業所で取り組んでおり、環境保全に対する社会的責任を、多くの事業所が認識しているということが見て取れます。

皆さんと共に作っていきます

アンケートを分析した結果、中井町の町民・中学生・事業者の皆さんは、大変に環境に対して意識・認識が高いことがわかりました。

この皆さんの貴重なご意見を反映させながら、皆さんと一緒に、環境基本計画を策定していきます。

アンケート結果の詳細につきましては、中井町ホームページの環境ホームページに掲載しております。是非ご覧ください。

傍聴してみませんか！

中井町では、町民の皆さん、事業者の皆さんから貴重なご意見・ご審議をいただくために「中井町環境審議会」と「中井町環境懇話会」を開催いたします。

また、この会議の内容を広く町民の皆さんにも知っていただくために、一般公開しています。

今後の開催予定などの詳細については、環境ホームページに掲載しています。是非、お気軽に、お越しく下さい。



環境ホームページのトップページ

問合せ

企画課 企画調整班
 TEL (81) 1112
 FAX (81) 1443
 メール kikaku@town.nakai.kanagawa.jp

一般会計

歳入

予算現額 41億7,627万円

収入済額 23億9,777万円

	予算現額	収入済額・割合	
		10 20 30 40 50 60 70 80 90 100	
町税	29億6,784万円	17億1,417万円	57.8%
地方譲与税	5,400万円	1,529万円	28.3%
地方交付税	4,000万円	0	0.0%
各種交付金	2億8,000万円	1億4,855万円	53.1%
分担金及び負担金	5,230万円	2,158万円	41.3%
使用料及び手数料	5,999万円	3,665万円	61.1%
国・県支出金	2億6,688万円	8,077万円	30.3%
繰入金	1億2,100万円	1億円	82.6%
繰越金	1億8,507万円	2億6,999万円	145.9%
町債	1億円	0	0.0%
その他	4,919万円	1,077万円	21.9%
合計	41億7,627万円	23億9,777万円	57.4%

町税内訳

	予算現額	収入済額・割合	
		10 20 30 40 50 60 70 80 90 100	
町民税	11億4,898万円	6億4,629万円	56.2%
固定資産税	17億327万円	10億1,226万円	59.4%
軽自動車税	1,901万円	1,851万円	97.4%
町たばこ税	8,246万円	3,144万円	38.1%
砂利採取税	1,412万円	567万円	40.2%
合計	29億6,784万円	17億1,417万円	57.8%

平成19年度上半期 財政状況の公表

平成19年度上半期（平成19年4月1日～9月30日）の予算執行状況についてお知らせします。

一般会計当初予算は41億4600万円でしたが、9月議会で、3027万円の補正を行ったため、現在の予算は41億7627万円となっています。

なお、9月末現在の収入済額は23億9777万円で予算現額の57.4%となり、支出済額は15億3797万円で予算現額の36.8%となっています。

事業費：3億5,370万円



井ノ口保育園園舎移転新築事業
平成19年度完成に向けて、園舎の建設を進めています。

町有財産の状況

土地 278,315㎡
建物 35,812㎡
積立金 8億1,507万円

事業費：290万円



環境基本計画策定事業

町の環境を末永く保全する環境施策方針を平成20年度までの2年間で策定しています。

町債の状況

一般会計	27億6,837万円
特別会計	63億4,568万円
(下水道)	48億6,243万円
(水道)	14億8,325万円
合計	91億1,405万円

町債は、学校や公園など長い年月使用する施設の建設などの費用を、建設したときの町民だけがすべて負担するのではなく、建設後に利用する町民みんなで費用を分担するものです。

企業会計

水道事業会計		
収益的収入		
予算現額	収入済額	収入済割合
2億9,117万円	1億5,977万円	54.9%
収益的支出		
予算現額	支出済額	支出済割合
2億7,644万円	7,565万円	27.4%
資本的収入		
予算現額	収入済額	収入済割合
5,810万円	0	0.0%
資本的支出		
予算現額	支出済額	支出済割合
1億6,901万円	4,311万円	25.5%

収益的収支：給水や配水などの営業活動から生じる収入と支出のことです。

資本的収支：将来の給水や配水などに備えて施設や配水管を整備するなど、設備投資から生じる収入と支出のことです。

歳出

予算現額 41億7,627万円

支出済額 15億3,797万円

	予算現額	支出済額・割合	
		10 20 30 40 50 60 70 80 90 100	
議会費	9,267万円	4,566万円	49.3%
総務費	6億2,307万円	2億9,023万円	46.6%
民生費	11億8,906万円	4億4,102万円	37.1%
衛生費	2億8,705万円	1億4,183万円	49.4%
農林水産業費	1億2,594万円	3,392万円	26.9%
商工費	5,928万円	3,796万円	64.0%
土木費	8億600万円	2億6,642万円	33.1%
消防費	1億9,099万円	8,327万円	43.6%
教育費	3億8,246万円	1億6,245万円	42.5%
公債費	3億9,467万円	3,521万円	8.9%
その他	2,508万円	0	0.0%
合計	41億7,627万円	15億3,797万円	36.8%

特別会計

		予算現額	収入済額 支出済額	収入済割合 支出済割合
国民健康保険	歳入	10億49万円	4億7,513万円	47.5%
	歳出	10億49万円	4億6,907万円	46.9%
老人保健	歳入	6億5,426万円	2億7,828万円	42.5%
	歳出	6億5,426万円	2億3,873万円	36.5%
介護保険	歳入	5億4,230万円	2億5,929万円	47.8%
	歳出	5億4,230万円	2億2,352万円	41.2%
下水道事業	歳入	6億6,583万円	2億3,324万円	35.0%
	歳出	6億6,583万円	2億2,173万円	33.3%

～ 中井町人事行政運営等の状況 ～

町職員の職員数・給与などのあらまし

町職員の職員数・給与など人事行政運営等の状況について、概要をお知らせします。
 なお、更に詳しい内容については、町ホームページや庶務課の窓口でご覧になれます。

問合せ 庶務課 庶務班 81-1111
 ホームページアドレス <http://www.town.nakai.kanagawa.jp>

職員数

職員数（一般職）の状況（各年4月1日現在）

区分	職員数				職員定数
	一般行政	教育委員会	公営企業等	計	
平成19年	80人	20人	15人	115人	123人
平成18年	79人	22人	15人	116人	123人

級別職員数（平成19年4月1日現在）

区分	一般行政職								技能労務職	合計
	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級		
職名	主事補 技師補	主事 技師	主任主事 主任技師	主査	班長 副主幹 副技幹	主幹 技幹	参事 課長 事務局長	部長 次長		
職員数	5人	11人	27人	17人	15人	18人	12人	3人	7人	115人
構成比	4.3%	9.6%	23.5%	14.8%	13.0%	15.7%	10.4%	2.6%	6.1%	100%

定員適正化計画における年次別職員数の状況（各年4月1日現在）

区分		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
計画	職員数	118人	116人	115人	115人	114人	114人
	対前年	2人	2人	1人	0人	1人	0人
実績	職員数	118人	116人	115人			
	対前年	2人	2人	1人			

給与の支給状況

人件費の状況（平成18年度一般会計決算）

住民基本台帳人口 （19.3.31現在）	歳出総額 （A）	実質収支	人件費 （B）	人件費率 （B/A）	17年度の 人件費率
9,985人	3,986,043千円	269,997千円	967,360千円	24.3%	23.2%

人件費とは、職員給与のほか、町長や議会議員などの特別職に支給されている給料や報酬、職員が加入している地方共済組合に事業主として支払う負担金等を合計したものです。

職員給与費（平成19年度一般会計当初予算）

職員数（A）	給与費				1人当たりの給与費 （B/A）
	給料	職員手当	期末勤勉手当	計（B）	
101人	387,319千円	108,779千円	171,221千円	667,319千円	6,607千円

平均給料月額及び平均年齢（平成19年度一般会計当初予算）

区分	平均給料	平均年齢
一般行政職	321,426円	42.5歳
技能労務職	203,829円	48.2歳

一般行政職の初任給

区分	中井町	国
大学卒	170,200円	170,200円
高校卒	138,400円	138,400円

一般行政職の経験年数別給料月額

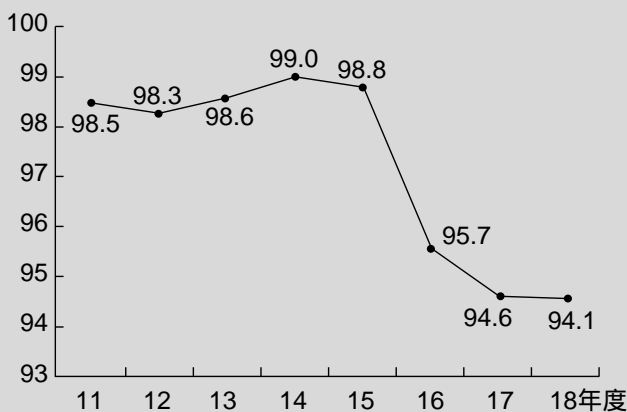
区分	経験10年	経験15年	経験20年
大学卒	244,600円	297,900円	345,200円
高校卒	205,000円	260,500円	297,900円

特別職の報酬などの状況

区分	月額	期末手当(年間)
給料	町長	4.35月分
	副町長	
	教育長	
報酬	議長	4.10月分
	副議長	
	委員長	
	議員	

町長の期末手当は、20%減額して支給しています。

ラスパイレース指数の推移



ラスパイレース指数とは、給与水準を計る物差しとなるもので、国家公務員の給与水準を100とした場合の中井町職員の給与水準を示す指数です。

職員手当の状況

期末手当・勤勉手当	民間企業のボーナスに相当する手当 支給率：年間4.45月分
退職手当	退職したときに支給される一時金 県内3市13町1村6一部事務組合で構成する退職手当組合の条例に基づき支給されます。
地域手当	民間における賃金、物価等を考慮して職員に支給される手当 支給率：給料、扶養手当、管理職手当の合計額の10%
特殊勤務手当	危険、困難、健康によくない業務などに従事したときに支給される手当 手当内容：町税等徴収手当、有害毒薬物取扱手当など6種類
時間外勤務手当	正規の勤務時間を超えて勤務したときに支給される手当
その他の手当	扶養手当、住居手当、通勤手当、管理職手当、宿日直手当など

職員の年次有給休暇の取得の状況

区分	平均取得日数	付与日数
平成18年	8.7日	20日
平成17年	7.3日	20日

第51回畜産共進会

10月2日(火)大的公園で、第51回中井町畜産共進会が開催され、町内の酪農家7軒より22頭が出品されました。

畜産共進会では、家畜の改良と畜産の振興を目的に、雌牛の品質が競われます。出品された牛は、生年月日や出産経験の有無などによって分類分けされ、骨格、毛並み、歩き方、乳器、足蹄等で優劣を審査されます。



会場を訪れた子ども達は間近で見る牛に興味津々。仔牛の頭をなでたりしていました。



出品された牛のうち10頭が県の畜産共進会に出品されました。

今年の主な結果は次のとおりです。(敬称略)

- グラントチャンピオン (1)
- 第9類経産優等一席 城所 角秋(比奈窪)
- リザーブチャンピオン (2)
- 第4類未經産優等一席 小沼喜代治(松本下)
- (1) 出産経験のある牛(経産)から選出されます。
- (2) 出産経験のない牛(未經産)から選出されます。

交通事故をなくそう!

9月26日(水)、中井町・松田町・開成町で、「第43回足柄上地区交通安全総ぐるみ推進大会」の街頭キャンペーンが行われました。このキャンペーンは、「安全は心と時間のゆとりから」、「高齢者模範を示そう交通マナー」をスローガンに掲げ、秋の全国交通安全運動に合わせて実施されました。



本町では、交通安全ミニトークショーを行った後、足柄上地区1市5

町の交通安全対策関係者が、旭橋交差点とテルモ交差点でドライバー一人一人に安全運転を呼びかけました。

寄贈

9月28日(金)、足柄ロータリークラブより、中井中央公園「遊びの広場」に時計塔が寄贈されました。

ご厚意に添うよう大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



防犯功労者表彰を受賞

防犯指導員をされている橋本誠さん（宮向）が、9月7日（金）に開催された「第38回地域安全県民のつどい（神奈川県立音楽堂）」で、日ごろの防犯活動の功績が評価され、功労者表彰を受賞されました。橋本さんは、去る3月には神奈川県警察本部長褒賞も受賞されています。



防犯指導員は、足柄上地区1市5町内に現在14名おり、中井町では2名の方が活動されています。防犯指導員は、防犯活動の推進と地域住民の自主防犯意識の高揚を図ることを目的に、毎月10日の防犯の日には町内の巡回パトロールを行い、美・緑なかいフェスティバルなどの各地域のイベントに参加して防犯キャンペーン活動を行っています。

美・緑なかいフェスティバル07

魅力満載のフェスティバル

10月14日（日）、毎年恒例の「美・緑なかいフェスティバル」が開催され、会場は1万人を超える来場者で一日賑わいました。

会場となった中井中央公園には、特設ステージのほか100を超える模擬店やイベントブースが設けられ、大賑わいでした。また、今年は熱気球も登場し（表紙写真）、空からもフェスティバルを楽しむことができました。



今月のおすすめ

改善センター図書室 ☎81 - 3907

井ノ口公民館図書室 ☎81 - 3311



成人書

夕風の街 桜の国
(こうの史代)
ピアノの森 (蓬萊竜太)
服部幸應の食育の本
(服部幸應)

児童書

ほおずきちょうちん
(竹内もと代)
としょかんライオン
(ミシェルヌードセン)
かいけつゾロリ大ぐいせ
んしゅけん (原ゆたか)



成人書

約束の地で (馳 星周)
警官の血 上・下
(佐々木 譲)
夕映え (宇江佐真理)

児童書

しっぽ! (竹下文子)
パンやのろくちゃん
うんとね (長谷川義史)
とおいまちのこ
(ちば ちかこ)

俳句同好会

茶柱が真直ぐにたち今朝の秋
池田ミツ子

秋晴や農家は畑へ開け放ち
石黒 雅風

新米を使い古した手ですくう
山口 清山

廃屋となりて久しき虫時雨
須藤喜美代

新藁の香り漂う大耕地
大野 英峰

金木犀香る静かさ護国の碑
大澤 嘉子

秋の晴れなりたる喜寿の同級会
早野光村子

秋風の大地大空動きけり
小林 景峰

秋の草雨が爪弾く葉の調べ
岩淵 和信

威銃山撃ちぬけてこだまかな
野中 由実

むらさきの色を濃くして式部咲く
倉橋 幸子

秋静か忙しき日々が紛れ
中村 初江

彼岸花よくぞ墓地辺に咲いており
加藤 涼風

公園の木の実ひとつが掌に遊ぶ
多田てる夫

なかい文芸

墨絵教室同好会



題名「追憶のタンゴ」
中村 節 (北窪)

滞短歌会

庭に出ですだく虫の音聞き分くる
石田智恵子

千千口に鈴虫響虫を
新谷美千代

その父の癒ゆるを待ちてゐし姪の
石田 好江

婚の知らせ来蟬しきり鳴く日
山本三矢子

ローマ字を孫に習ひてエプロンの
舟川 春子

裾に刺しゅうす吾の名前を
池谷 久子

我が畑の傍へに今日も捨てありし
背に触れて過ぎゆく風に香りあり

ペットボトルの二つを捨ふ
夕べの道にダチュラ咲きさるつ

短歌同好会

前髪が可憐な瞳見え隠れ
曾我 鈴子

テレビに向いごとつぶやく
相原 ハル

紛れなく彼岸を明日と言う時の
蚊のやつめたいたそばかりすり抜ける
平澤 節子

齡の波を知るところかな
萩野 秋子

無住寺に彼岸花咲く畔の道
炎の如く赤く燃え立つ
蟹江 俊江

朝日さす窓辺によりて見渡せど
姿は見えすセミのコーラス
中村 せつ

かやぶきの家を尋ねて二宮と
山西側の二軒の出逢い
星野 雪江

曾孫来し今日は泊りて風呂共に
やわき背にふれ幸をかみしむ
小清水時子

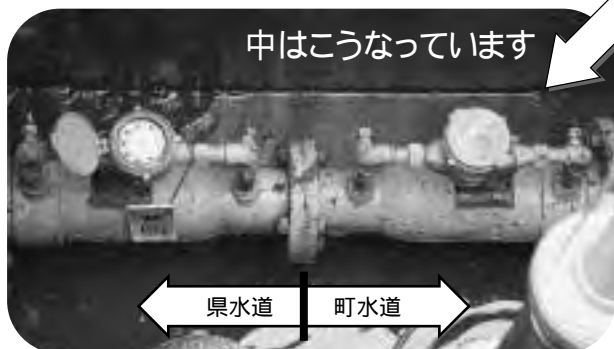
芋運ぶ一輪車にぎる吾が軍手
ほころび始めしわの指見ゆ

水道まめ知識

水道緊急連絡管

中井町はすべての水道水を地下水で賄い、町単独で水道を整備しています。町では、異常湧水や水道施設損傷等の災害緊急時に、皆様のご家庭等へ水道水を安定的に送るために、平成4年に中井地区と隣接している小田原市内の県水道へ水道緊急連絡管を接続し、緊急時には町水と県水がお互いに応援給水できるようになっています。

問合せ | 上下水道課 工務班 ☎ 81 - 3903



町水と県水をつなぐ水道緊急連絡管



町水と県水がガッチリ握手！

サークルファイル

☆掲載希望団体を募集します

申込方法 掲載希望の団体は、企画課 ☎ (81-1112) までご連絡ください。



私たちの会は、現在28の文化団体が構成されており、そのジャンルも多種多様で、民謡、日本舞踊、剣詩舞、詩吟、俳句、短歌、墨絵、盆栽、そして最近ではダンス、フラダンス、ウクレレ等が、それぞれの団体で熱心に行われています。今の高齢化時

日々楽しく生きいきと

Vol.19

中井町文化団体連絡協議会

会長 福井 敬七(宮岡)

地域活動ファイル

ボランティア活動や町事業への協力など、地域で活躍している団体を紹介します。

代、皆さんと集い、楽しく過ごすことがこれからの豊かな生活に一番大事なひとときとなります。本会では、年間行事として各団体での発表会を行うほか、町民文化祭、美・緑なかいフェスティバル、敬老会等で日ごろの練習の成果をご披露しています。

また、本会は昭和50年に結成されて以来、一昨年で30周年を迎えました。結成当時700名ほどいた会員も、今では330名とだいぶ減少していますが、今後、団塊世代の人たちが地域に帰り、いろいろな分野で活躍して頂けるものと思いますので、これからはそうした人たちの力で休止している団体や、絵画、写真、囲碁、将棋などさまざまな分野を盛り上げて頂けるのではないかと期待しています。

私たちの町で、文化活動を通して生きいきと活動される人が一人でも多くなることを望んでいます。

春と秋が同時にやってきた!



花桃の木で赤とんぼがひと休み

秋に咲いた花桃

夏が終わりやっと涼しくなってきたかと思ったら、すぐに暑さが戻ってきたりと、気候が不安定な今秋。例年3月頃に咲くはずの花桃が、春と間違えてしまったのか花を咲かせていました。(10月4日、岩倉川沿いで撮影)



いくみ会
中井支部の
ヘルシー
クッキング



タイム

レシピ22

ブレマンジェ



作り方

鍋に牛乳、コーンスターチ、砂糖を入れよくかき混ぜる。

をかき混ぜながら弱火にかけ、かたまりかけてきて、ぷっぷっしたら火をとめる。

水でぬらした器に入れて、冷やし固める。キウイフルーツをすりつぶした位に細かく刻み、リキュールを加え香りをつける。

が固まったら容器から出して、のソースをかける。

一人分の栄養価

エネルギー 68kcal
たんぱく質 1.8g
脂質 1.9g
カルシウム 58mg
塩分 0g

材料(8人分)

牛乳 400ml
コーンスターチ 35g
砂糖 20g
キウイフルーツ 1ヶ
リキュール 小さじ2

ひとくちメモ

火にかけすぎると、硬くなりますので、火加減と火を止めるタイミングに注意しましょう。

今月の納付

介護保険料 第5期分

納期限は11月30日(金)です

お支払いは便利な口座振替をご利用ください

問合せ

保健福祉課 高齢介護班 ☎81-5548

世帯と人口

平成19年10月1日現在(前月比)

世帯数 3,295世帯(-6)
人口 10,045人(-2)
男 5,100人(±0)
女 4,945人(-2)



本誌は古紙配合率100%の再生紙を使用しています。